

申請様式 1 号

省令第 2 号様式（第 3 条、第 2 4 条関係）（用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とする。）

整理番号

登 録 申 請 書		
申 請 者 の 氏 名 等		
営業所の名称 及 び 位 置	主たる営業所	
	従たる営業所	
使用 す る 船 舶	名 称	
	船 種	
	総 ト ン 数	
	長 さ	
	船 舶 所 有 者 の 氏 名 等	
	申請者に船舶の貸渡しをした者 （船舶所有者以外）の氏名等	
	貸 渡 先 の 氏 名 等	
内 航 貨 物 定 期 航 路 事 業	航 路 の 名 称	
	起 点 及 び 終 点	
	運 航 回 数	
海 運 組 合 の 名 称		
予 定 す る 事 業 の 開 始 の 日		平成 年 月 日
内航海運業法第 4 条第 1 項の規定により、上記のとおり登録を申請します。 平成 年 月 日 関 東 運 輸 局 長 殿 住 所 届出者 氏名又は名称 〔 法人にあつては 〕 〔 その代表者の氏名 〕		

備考

- 1 氏名等とは、氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名をいう。
- 2 使用する船舶とは、当該事業の用に供する船舶をいう。
- 3 船種の欄には次の要領で記載すること。

（1）油送船、セメント専用船（セメントの運送に適した構造を有する貨物船をいう。）、特殊タンク船（高压若しくは腐しよくに耐え、又は温度を一定に保つ特殊な構造の液体貨物用タンクを有する貨物船をいう。）、自動車専用船（自動車の運送に適した構造を有する貨物船をいう。）、土・砂利・石材専用船（土、砂利（砂及び玉石を含む。）又は石材の運送に適した構造を有する貨物船をいう。）、その他の貨物船の別（ただし、専ら原油の保税運送（関税法（昭和 29 年法律第 6 1 号）第 6 3 条第 1 項の承認を受けて行う運送をいう。以下同じ。）の用に供する総トン数 1 万トン以上の油送船及び専ら塩の保税運送の用に供する総トン数 5 千トン以上の貨物船は含まれないものとする。）を記載すること。

専ら原油の保税運送の用に供する総トン数 1 万トン以上の油送船及び専ら塩の保税運送の用に供する総トン数 5 千トン以上の貨物船に該当する油送船又は貨物船の場合は、その旨を記載すること。

（2）さらに次の事項について（ ）を付して記載すること。

イ 専用船（特定種類の貨物の運送に適した構造を有する船舶）については、その種類

ロ ひき船については、その旨

ハ はしけについては、その旨（その他の貨物船（専用船を除く。）に該当するはしけについては、船倉を有するはしけ又は船倉を有しないはしけの別に記載すること。）
- 4 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

届出様式 4 号

省令第 1 号様式（第 2 条、第 2 4 条関係）（用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とする。）

届出受理番号

事 業 開 始 届 出 書		
届 出 者 の 氏 名 等		
営業所の名称 及 び 位 置	主たる営業所	
	従たる営業所	
使用 する 船 舶	船 舶 番 号	
	名 称	
	船 種	
	総 ト ン 数	
	重 量 ト ン 数	
	長 さ	
	船 質	
	進 水 年 月	
	連 続 最 大 出 力	
	摘 要	
事 業 開 始 年 月 日		平成 年 月 日
内航海運業法第 3 条第 2 項の規定により、上記のとおり届け出ます。 平成 年 月 日 関 東 運 輸 局 長 殿 住 所 届出者 氏名又は名称 〔法人にあつては〕 その代表者の氏名		

備考

- 氏名等とは、氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名をいう。
- 使用する船舶とは、当該事業の用に供する船舶をいう。
- 船種の欄には次の要領で記載すること。

（1）油送船、セメント専用船（セメントの運送に適した構造を有する貨物船をいう。）、特殊タンク船（高圧若しくは腐しよくに耐え、又は温度を一定に保つ特殊な構造の液体貨物用タンクを有する貨物船をいう。）、自動車専用船（自動車の運送に適した構造を有する貨物船をいう。）、土・砂利・石材専用船（土、砂利（砂及び玉石を含む。）又は石材の運送に適した構造を有する貨物船をいう。）、その他の貨物船の別（ただし、専ら原油の保税運送（関税法（昭和 29 年法律第 61 号）第 63 条第 1 項の承認を受けて行う運送をいう。以下同じ。）の用に供する総トン数 1 万トン以上の油送船及び専ら塩の保税運送の用に供する総トン数 5 千トン以上の貨物船は含まれないものとする。）を記載すること。

（2）さらに次の事項について（ ）を付して記載すること。

イ 専用船（特定種類の貨物の運送に適した構造を有する船舶）については、その種類

ロ ひき船については、その旨

ハ はしけについては、その旨（その他の貨物船（専用船を除く。）に該当するはしけについては、船倉を有するはしけ又は船倉を有しないはしけの別に記載すること。）
- 船質の欄には、鋼船、木船の別を記載すること。
- 摘要の欄には、^{とう}傭船の場合は、その船舶の所有者の氏名又は名称及び住所を、貸渡しの場合は、貸渡先の氏名又は名称及び住所を記載すること。

内航船舶輸送統計母集団調査の概要

調査の目的

現在実施している内航船舶輸送統計調査(基幹統計調査)の標本設計を見直し、調査の統計精度の一層の向上を図ることを目的とする。そのために、内航船舶による貨物輸送量等の実態を全数調査するものである。

調査の概要

＜調査対象＞ 内航海運業法(昭和27年法律第151号)に規定する内航輸送をする事業を営む者のうち、総トン数20トン以上の船舶による輸送を行う者(内航船舶輸送統計調査(基幹統計調査)の調査対象者を除く)を対象とする。(約600事業者)

＜主な調査事項＞

- ①船舶の総トン数、載貨重量トン数及び用途(自動車専用船、セメント専用船等)
- ②月間燃料消費量(A重油、B重油、C重油)
- ③月間航海距離
- ④調査月に輸送した貨物の品名
- ⑤月間総輸送量及び単位
- ⑥現在の稼働状況について
- ⑦前年1年間の総輸送量 等

＜調査期日、期間＞

- ①平成25年10月末現在
- ②～⑥平成25年10月の実績
- ⑦平成24年度の実績

＜調査方法＞ 郵送又はオンラインによる自計報告

＜調査の流れ＞ 国土交通省 ⇄ 民間事業者 ⇄ 報告者

結果の公表

＜主な集計事項＞

- 用途別1隻当たり輸送量(月間)、油種別燃料消費量(月間)、航海距離(月間)等
- 総トン数別1隻当たり輸送量(月間)、油種別燃料消費量(月間)、航海距離(月間)

＜公表時期＞

「平成25年度内航船舶輸送統計母集団調査結果」として、平成26年8月に公表



政府統計

統計法に基づく国の統計調査
す。調査票情報の秘密の保護
に万全を期します。

秘

内航船舶輸送統計母集団調査調査票

国土交通省

(船舶の用途)

1. 自動車専用船
2. セメント専用船
3. 石灰石専用船
4. 石炭専用船
5. コンテナ専用船
6. RORO船
7. その他の貨物船
8. 油送船
9. ブッシャーバージ
又は台船

報告者の住所及び 氏名又は名称	
記入者の部署名 及び氏名、連絡先	TEL ()

(記載内容の確認のため、記入者にお問い合わせさせて頂く場合があります。)

○御社の10月(平成25年10月1日(火)～10月31日(木)まで)及び前年1年間(平成24年4月～平成25年3月)の実績についてご記入下さい。なお、調査票の記入にあたっては、別添の「内航船舶輸送統計母集団調査 調査票記入要領」をご参照下さい。

①10月実績あり

②10月実績なし、前年1年間の実績あり

③10月実績及び前年1年間の実績なし

以下の(1)と(2)をお答え下さい

以下の(2)と(3)をお答え下さい

以下の(3)をお答え下さい

(1)船舶ごとの10月(10月1日(火)～10月31日(木)まで)の実績をご記入ください。

船名	船舶番号	総トン数	載貨重量 トン数	用途	月間燃料消費量(リットル)			月間航海距離 (カイリ)	品名	月間総輸送量	
					A重油	B重油	C重油				単位
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
船舶ごとに輸送した全ての貨物を記入して下さい。品目が3つを越える場合は、4行目以降に続けて記入して下さい。											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()

(2)御社の前年1年間(平成24年4月～平成25年3月)の実績をご記入ください。

前年1年間の燃料消費量(リットル)			前年1年間の 航海距離 (カイリ)	品名	前年1年間の総輸送量	
A重油	B重油	C重油				単位
						トン、キロリットル、()
						トン、キロリットル、()
						トン、キロリットル、()
						トン、キロリットル、()
						トン、キロリットル、()
						トン、キロリットル、()

(3)御社の10月現在の状況について、該当する番号に○印を付けてください。

1. 輸送実績なし
2. 休業中である
3. 廃業している
4. 内航船舶貸渡業に特化している
5. 調査対象外の輸送である(a 同一港湾内輸送、b両端又はいずれか一方が港湾でない区間の輸送、c船用品等の船舶への輸送、d河川又は湖沼のみの輸送)

調査は以上です。ご協力頂き大変ありがとうございました。

枚中 枚

● 載貨重量トン数

- ・1トン未満の単数は切り捨てして下さい。
- ・また、押船又は曳船と台船が一体になっている船舶については、どちらか値の大きい方を記入して下さい。

● 用途

- ・用途は、以下の1～9から該当する番号を記入して下さい。
- ・貨物フェリーは「6. RORO船」として下さい。
- ・特殊タンク船は、「8. 油送船」として下さい。なお、特殊タンク船とは、パーセルタンカー、アスファルトタンカー等をいいます。

● 燃料消費量

- ・平成25年10月1日から10月31日までの消費量を根拠種別に記入して下さい。
- ・A重油、C重油が区分できる場合は、該当数量を各々の欄へ、区分できない場合は、合計数量をB重油欄へ記入して下さい。

プリントされている内容が正しいかご確認下さい。

内航船舶輸送統計母集団調査調査票

国土交通省

政府統計
統計法に基づく国の統計調査で、調査票の提出が義務づけられています。

報告者の住所及び氏名又は名称 東京都千代田区霞が関2-1-2
氏名又は名称 国土交通海運株式会社
記入者の部署名 総務部総務課 国王太郎
及び氏名、連絡先 TEL 03 (XXXX) XXXX
(記載内容の確認のため、記入者にお問い合わせさせて頂く場合があります。)

● 船名

- ・船舶検査証書に記載されている船名を記入して下さい。
- ・なお、台船等の場合は、通称名でも構いません。

の10月(平成25年10月1日(火)～10月31日(木)まで)及び前年1年間(平成24年4月～平成25年3月)の実績についてご記入下さい。調査票の記入にあたっては、別添の「内航船舶輸送統計母集団調査 調査票記入要領」をご参照下さい。

①10月実績あり

②10月実績なし、前年1年間の実績あり

③10月実績及び前年1年間の実績なし

以下の(1)と(2)をお答え下さい

以下の(2)と(3)をお答え下さい

以下の(3)をお答え下さい

5. コンテナ専用船
6. RORO船
7. その他の貨物船
8. 油送船
9. プッシューバージ
又は台船

- ・同一の船舶で運ばれた貨物は、続けて記入して下さい。また、3品目を越える場合でもそのまま続けて下さい。

- ・次の船舶について記入する場合は、前の船舶の品目欄に空欄があっても、行を変えて記入して下さい。

(1) 船舶ごとの10月(10月1日(火)～10月31日(木)まで)の実績をご記入ください。

船名	船舶番号	総トン数	載貨重量トン数	用途	月間燃料消費量(リットル)			月間航海距離(カイリ)	品名	月間総輸送量	
					A重油	B重油	C重油			単位	
国土丸	987654	998	1000	7	8213		32089	343	鉄鋼	7840	トン、キロリットル、()
									電線ケーブル	500	トン、キロリットル、(本)
									古紙	2640	トン、キロリットル、()
									日用品	11750	トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
交通丸	998765	799	1500	8			38800	4035	重油	1880	トン、キロリットル、()
									コンテナ(実入り)	205	トン、キロリットル、(本)
											トン、キロリットル、()
運輸丸	999876	700	1300	5	1309		25191	2809	空コンテナ	38	トン、キロリットル、(本)
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()
											トン、キロリットル、()

ここは空欄のまま次の行に移る

● 品名

- ・必ず品名を記入して下さい。

(2) 御社の前年1年間(平成24年4月～平成25年3月)の実績をご記入ください。

前年1年間の燃料消費量(リットル)			品名	前年1年間の総輸送量
A重油	B重油	C重油		
				単位
				トン、キロリットル、()
				トン、キロリットル、()
				トン、キロリットル、()
				トン、キロリットル、()
				トン、キロリットル、()

● 月間総輸送量 及び 単位

- ・平成25年10月1日から10月31日までの輸送量の合計値を品目ごとに記入して下さい。
- ・トン又はキロリットルの輸送量を記入して、どちらか該当する単位を○で囲んで下さい。
- ・トン又はキロリットルで記入できない場合は、必ず()内に単位を記入して下さい。

(3) 御社の10月現在の状況について、該当する番号に○印を付けてください。

1. 輸送実績なし
2. 休業中である
3. 廃業している
4. 内航船舶貸渡業に特化している
5. 調査対象外の輸送である(a 同一港湾内輸送、b 両端又はいずれか一方が港湾でない区間の輸送、c 船用品等の船舶への輸送、d 河川又は湖沼のみの輸送)

調査は以上です。ご協力頂き大変ありがとうございました。

枚中 枚

● 船舶番号

- ・船舶検査証に記載されている船舶番号を記入して下さい。
- ・なお、押船又は曳船と台船が一体となっている船舶については、押船又は曳船の船舶番号を記入して下さい。
- ・台船等で船舶番号が不明の場合は、「1」からの連番を記入して下さい。

● 総トン数

- ・1トン未満の単数は切り捨てして下さい。
- ・また、押船又は曳船と台船が一体になっている船舶については、どちらか値の大きい方を記入して下さい。

● 前年1年間(平成24年4月～平成25年3月)の輸送実績

- ・事業者単位で前年1年間(平成24年4月～平成25年3月)の燃料消費量、航海距離、品名、前年1年間の総輸送量及び単位を記入して下さい。
- ・各調査事項の記入要領は(1)10月輸送実績を参考に記入して下さい。

内航船舶輸送統計母集団調査の結果概要

現在実施している内航船舶輸送統計調査（以下「基幹統計調査」という。）の標本設計を見直し、調査の統計精度の一層の向上を図ることを目的とし、内航海運業法（昭和 27 年法律第 151 号）第 2 条第 2 項に規定する内航運送をする事業を営む者のうち、総トン数 20 トン以上の船舶を使用し貨物を輸送する者（内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）平成 25 年 10 月分調査における対象事業者を除く。）を対象に、調査を実施した。

1. 調査票の配布・回収結果について

調査票は、上記の通り、基幹統計調査対象外の 554 事業者に配布を行った。その結果、316 事業者から回収が得られ、また、97 事業者については、電話等による口頭で回答が得られたことから、計 413 事業者から何らかの回答が得られた。残る 141 事業者については、督促を行っても、調査票が未回収であった。

また、審査の結果、413 事業者中、基幹統計調査の対象外となる事業者（港湾内及び港と海上間の輸送のみの事業者等）が 220 事業者存在した。

今回の母集団調査の調査票情報は、平成 25 年 10 月分の基幹統計調査の調査票情報（196 事業者分）と結合し集計・分析のうえ、標本設計を見直すこととした。母集団調査の調査票情報と基幹統計調査の調査票情報結合後（以下「母集団情報」という。）の構成は以下のとおりである。

① 調査票配布事業者	554
② 何らかの回答が得られた事業者	413
③ 調査対象外事業者を差し引いた事業者	193
④ ③のうち、「今後も輸送量不明」との回答があった事業者	5
⑤ 調査対象外事業者	220
⑥ 調査票未回収事業者	141
⑦ 基幹統計調査対象事業者	196
⑧ 母集団情報構成事業者	750

なお、上表中、④に該当する 5 事業者については「(今後も) 輸送量不明」との回答があったことから表「層別の母集団数の変化」においては、「調査票未回収」の扱いとした。

2. 母集団調査の調査票情報の層化及び前回母集団調査結果との比較

母集団調査の調査票情報及び平成 25 年 10 月分の基幹統計調査の調査票情報（196 事業者分）を結合し、現行の標本設計の基準に沿って層化を行い、事業者数について、前回（平成 21 年度）実施した母集団調査（内航船舶輸送統計予備調査）と比較を行

った。その結果、今後も安定的な輸送実績があると思われる第1～8区分（第1次層）をみると、ほぼ全ての層区分にわたって、母集団数が減少していることが明らかとなった。

なお、調査対象外220事業者は、基幹統計調査の対象となる輸送を行っていない事業者であることから、今回の標本設計の基となる母集団には含めないこととした（母集団は530事業者となる）。

表 層別の母集団数の変化

第1次層	第2次層		平成25年度母集団数	平成21年度母集団数
		層の性格		
1（10万トン以上）	1	10万トン以上	72	88
2（7万～10万トン）	2	貨物船 砂利・砂・石材	0	7
	3	貨物船 鉄鋼	0	2
	4	油送船 化学薬品	3	2
	5	貨物船 その他特種品	1	0
	6	その他	16	12
	小計		20	23
3（6万～7万トン）	7	貨物船 砂利・砂・石材	4	2
	8	貨物船 鉄鋼	2	1
	9	油送船 化学薬品	0	2
	10	貨物船 その他特種品	0	0
	11	その他	4	7
	小計		10	12
4（4万～6万トン）	12	貨物船 砂利・砂・石材	3	7
	13	貨物船 鉄鋼	3	3
	14	油送船 化学薬品	4	0
	15	貨物船 その他特種品	6	3
	16	その他	11	20
	小計		27	33
5（3万～4万トン）	17	貨物船 砂利・砂・石材	15	4
	18	貨物船 鉄鋼	2	5
	19	油送船 化学薬品	3	6
	20	貨物船 その他特種品	2	3
	21	その他	17	12
	小計		39	30
6（1万～3万トン）	22	貨物船 砂利・砂・石材	32	42
	23	貨物船 鉄鋼	10	11
	24	油送船 化学薬品	6	10
	25	貨物船 その他特種品	9	5
	26	その他	36	38
	小計		93	106
7（5千～1万トン）	27	貨物船 砂利・砂・石材	3	5
	28	貨物船 鉄鋼	8	6
	29	油送船 化学薬品	6	1
	30	貨物船 その他特種品	4	1
	31	バージ	7	3
	32	その他	12	24
	小計		40	40
8（5千トン未満）	33	貨物船 砂利・砂・石材	3	10
	34	貨物船 鉄鋼	8	10
	35	油送船 化学薬品	4	3
	36	貨物船 その他特種品	5	1
	37	バージ	5	10
	38	その他	28	38
	小計		53	72
9	39	調査月－0、年間－有り	15	4
10	40	調査月、年間とも0	15	144
11	41	未回収届出事業者	28	37
12	42	未回収登録事業者	118	157
13	43	新規登録事業者	－	0
14	44	新規届出事業者	－	0
合計			530	746

現行の必要標本数（平成 21 年度母集団調査結果より）

第 1 次層	第 2 次層		母集団数	必要標本数
		層の性格		
第 1 区分 (10 万トン以上、悉皆層)	1	10 万トン以上	88	88
第 2 区分 (7 万～10 万トン、標本層)	2	貨物船 砂利・砂・石材	7	4
	3	貨物船 鉄鋼	2	1
	4	油送船 化学薬品	2	1
	5	貨物船 その他特種品	0	0
	6	その他	12	6
	小計		23	12
第 3 区分 (6 万～7 万トン、標本層)	7	貨物船 砂利・砂・石材	2	1
	8	貨物船 鉄鋼	1	1
	9	油送船 化学薬品	2	1
	10	貨物船 その他特種品	0	0
	11	その他	7	2
	小計		12	5
第 4 区分 (4 万～6 万トン、標本層)	12	貨物船 砂利・砂・石材	7	3
	13	貨物船 鉄鋼	3	1
	14	油送船 化学薬品	0	0
	15	貨物船 その他特種品	3	1
	16	その他	20	7
	小計		33	12
第 5 区分 (3 万～4 万トン、標本層)	17	貨物船 砂利・砂・石材	4	1
	18	貨物船 鉄鋼	5	1
	19	油送船 化学薬品	6	2
	20	貨物船 その他特種品	3	1
	21	その他	12	3
	小計		30	8
第 6 区分 (1 万～3 万トン、標本層)	22	貨物船 砂利・砂・石材	42	9
	23	貨物船 鉄鋼	11	3
	24	油送船 化学薬品	10	3
	25	貨物船 その他特種品	5	2
	26	その他	38	8
	小計		106	25
第 7 区分 (5 千～1 万トン、標本層)	27	貨物船 砂利・砂・石材	5	1
	28	貨物船 鉄鋼	6	1
	29	油送船 化学薬品	1	1
	30	貨物船 その他特種品	1	1
	31	バージ	3	1
	32	その他	24	2
	小計		40	7
第 8 区分 (5 千トン未満、標本層)	33	貨物船 砂利・砂・石材	10	1
	34	貨物船 鉄鋼	10	1
	35	油送船 化学薬品	3	1
	36	貨物船 その他特種品	1	1
	37	バージ	10	1
	38	その他	38	3
	小計		72	8
9 (10 月の輸送実績なし)	39	調査月一0、年間一有り	4	1 (抽出率 1/8)
10 (年間の輸送実績なし)	40	調査月、年間とも 0	144	9 (抽出率 1/16)
11 (未回収登録事業者)	41	未回収届出事業者	157	10 (抽出率 1/16)
12 (未回収届出事業者)	42	未回収登録事業者	37	3 (抽出率 1/16)
13 (新規登録事業者)	43	新規登録事業者	0	0 (抽出率 1/10)
14 (新規届出事業者)	44	新規届出事業者	0	0 (抽出率 1/10)
合計			746	188

新たな標本設計に基づいた必要標本数

第 1 次層	第 2 次層		母集団数	必要標本数
		層の性格		
第 1 区分 (4 万トン以上、悉皆層)	1	4 万トン以上	129	129
第 2 区分 (3 万～4 万トン、標本層)	2	砂利・砂・石材	15	3
	3	その他の特種品	2	2
	4	その他	22	3
	小計		39	8
第 3 区分 (1 万～3 万トン、標本層)	5	砂利・砂・石材	32	5
	6	その他の特種品	9	2
	7	その他	52	8
	小計		93	15
第 4 区分 (1 万トン未満、標本層)	8	砂利・砂・石材	6	2
	9	その他の特種品	9	2
	10	バージ	12	2
	11	その他	66	5
	小計		93	11
5 (10 月の輸送実績なし)	12	調査月－0、年間－有り	15	2 (抽出率 1/10)
6 (年間の輸送実績なし)	13	調査月、年間とも 0	15	2 (抽出率 1/10)
7 (未回収登録事業者)	14	未回収登録事業者	118	12 (抽出率 1/10)
8 (未回収届出事業者)	15	未回収届出事業者	28	3 (抽出率 1/10)
9 (新規登録事業者)	16	新規登録事業者	0	0 (全数)
10 (新規届出事業者)	17	新規届出事業者	0	0 (全数)
合計			530	182

第 1 3 表 用途別油種別燃料消費量

1. 営業用

項目・単位			区分	合計	貨物船	油送船	プッシャーバージ ・台船
輸 送 ト ン 数			千 ト ン	364 774	202 470	136 201	26 103
ト ン キ ロ			千 ト ン キ ロ	177 612 434	106 620 784	66 002 742	4 988 908
載 貨 重 量 ト ン キ ロ			千 ト ン キ ロ	423 109 409	254 904 140	158 036 018	10 169 251
航 海 距 離			千キロメートル	157 155	92 680	61 390	3 085
燃料消費量	計		千 リ ッ ト ル	2 423 290	1 592 415	775 472	55 403
	A	重 油	千 リ ッ ト ル	773 429	380 001	359 348	34 080
	B	重 油	千 リ ッ ト ル	15 199	9 902	3 288	2 009
	C	重 油	千 リ ッ ト ル	1 634 663	1 202 513	412 835	19 314
1 トン当り平均輸送キロ			キロメートル	486.91	526.60	484.60	191.13
1 トンキロ当り燃料消費量			リ ッ ト ル	0.014	0.015	0.012	0.011
1 キロメートル当り燃料消費量			リ ッ ト ル	15.42	17.18	12.63	17.96
輸 送 効 率			パ ー セ ン ト	41.98	41.83	41.76	49.06

第15表 貨物船用途別、油種別燃料消費量（営業用）

項目 \ 区分	トン	トンキロ	航海距離	燃料消費量			
				合計	A重油	B重油	C重油
合 計							
自 動 車 専 用 船							
セ メ ン ト 専 用 船							
石 灰 石 専 用 船							
石 炭 専 用 船							
コ ン テ ナ 専 用 船							
R O R O 船							
そ の 他 の 貨 物 船							

注) トン・トンキロは1,000MT、航海距離は1,000km、燃料消費量はkl単位

3調査間品目対応表

大分類	品目	港湾調査		自動車輸送統計調査		内航船舶輸送統計調査	
		見直し前	見直し後(案)	見直し前	見直し後(案)	見直し前	見直し後(案)
農水産品	麦	麦	麦				
	米	米	米				
	とうもろこし	とうもろこし	とうもろこし	穀物	穀物	穀物	穀物
	豆類	豆類	豆類				
	その他雑穀	その他雑穀	その他雑穀				
	野菜・果物	野菜・果物	野菜・果物				
	綿花	綿花	綿花	野菜・果物	野菜・果物	野菜・果物	野菜・果物
	その他農産品	その他農産品	その他農産品	野菜・果物	野菜・果物	野菜・果物	野菜・果物
	羊毛	羊毛	羊毛	畜産品	畜産品	畜産品	畜産品
	その他畜産品	その他畜産品	その他畜産品	畜産品	畜産品	畜産品	畜産品
水産品	水産品	水産品	水産品	水産品	水産品	水産品	
林産品	原木	原木	原木				
	製材	製材	製材				
	樹脂類	樹脂類	樹脂類	木材	木材	木材	木材
	木材チップ	木材チップ	木材チップ				
	その他林産品	その他林産品	その他林産品				
	薪炭	薪炭	薪炭				
	薪炭	薪炭	薪炭	薪炭	薪炭	薪炭	薪炭
石炭	石炭	石炭	石炭	石炭	石炭	石炭	
鉱産品	鉄鉱石	鉄鉱石	鉄鉱石			鉄鉱石	鉄鉱石
	硫化鉱	金属鉱	金属鉱	金属鉱	金属鉱	硫化鉱	その他の金属鉱
	金属鉱	砂利・砂	砂利・砂			その他の金属鉱	その他の金属鉱
	砂利・砂	石材	砂利・砂	砂利・砂・石材	砂利・砂・石材	砂利・砂・石材	砂利・砂・石材
	石材	原油	原油			原油	原油
	原油	石灰石	石灰石			石灰石	石灰石
	石灰石	りん鉱石	原塩	工業用非金属鉱物	工業用非金属鉱物		
	原塩	りん鉱石	りん鉱石			その他の非金属鉱物	その他の非金属鉱物
	りん鉱石	非金属鉱物	非金属鉱物				
	非金属鉱物	鉄鋼	鉄鋼	鉄鋼	鉄鋼	鉄鋼	鉄鋼
金属機械工業品	鉄鋼	鉄鋼	鉄鋼	鉄鋼	鉄鋼	鉄鋼	鉄鋼
	鋼材	鋼材	鋼材				
	非鉄金属	非鉄金属	非鉄金属	非鉄金属	非鉄金属	非鉄金属	非鉄金属
	金属製品	金属製品	金属製品	金属製品	金属製品	金属製品	金属製品
	完成自動車	完成自動車	完成自動車				
	鉄道車両	鉄道車両	鉄道車両	輸送用機械	輸送用機械	輸送用機械	輸送用機械
	その他輸送用車両	その他輸送用車両	その他輸送用車両				
	二輪自動車	二輪自動車	二輪自動車	輸送用機械部品	輸送用機械部品	輸送用機械部品	輸送用機械部品
	自動車部品	自動車部品	自動車部品				
	その他輸送機械	その他輸送機械	その他輸送機械				
産業機械	産業機械	産業機械					
電気機械	電気機械	電気機械					
化学工業品	測定・光学・医療用機械	測定・光学・医療用機械	測定・光学・医療用機械				
	事務用機器	事務用機器	事務用機器	機械	機械	機械	機械
	その他機械	その他機械	その他機械				
	セメント	セメント	セメント	セメント	セメント	セメント	セメント
	ガラス類	陶磁器	ガラス類	その他の窯業品	その他の窯業品	その他の窯業品	その他の窯業品
	陶磁器	陶磁器	陶磁器				
	窯業品	窯業品	窯業品	窯業品	窯業品	窯業品	窯業品
	重油	重油	重油	重油	重油	重油	重油
	揮発油	石油製品	揮発油	揮発油	揮発油	揮発油	揮発油
	石油製品	その他の石油	その他の石油	その他の石油	その他の石油	その他の石油	その他の石油
その他石油製品	その他石油製品	その他石油製品	その他の石油	その他の石油	その他の石油	その他の石油	
軽工業品	LPG(液化石油ガス)	LPG(液化石油ガス)	LPG(液化石油ガス)	その他の石油製品	LPG及びその他のガス	LPG及びその他のガス	LPG(液化石油ガス)
	LNG(液化天然ガス)	LNG(液化天然ガス)	LNG(液化天然ガス)	その他の石油製品	LPG及びその他のガス	LPG及びその他のガス	LPG(液化石油ガス)
	コークス	コークス	コークス	コークス・その他の石炭製品	コークス・その他の石炭製品	コークス・その他の石炭製品	コークス
	石炭製品	石炭製品	石炭製品	コークス・その他の石炭製品	コークス・その他の石炭製品	コークス・その他の石炭製品	その他の石炭製品
	化学薬品	化学薬品	化学薬品	化学薬品	化学薬品	化学薬品	化学薬品
	化学肥料	化学肥料	化学肥料	化学肥料	化学肥料	化学肥料	化学肥料
	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品
	紙・パルプ	紙・パルプ	紙・パルプ	紙・パルプ	紙・パルプ	紙・パルプ	紙・パルプ
	糸及び紡績半製品	糸及び紡績半製品	糸及び紡績半製品	織維工業品	織維工業品	織維工業品	織維工業品
	その他織維工業品	その他織維工業品	その他織維工業品	織維工業品	織維工業品	織維工業品	織維工業品
雑工業品	製造食品	製造食品	製造食品				
	水	水	水	食料工業品	食料工業品	食料工業品	食料工業品
	砂糖	砂糖	砂糖				
	飲料	飲料	飲料				
	たばこ	たばこ	たばこ				
	その他食料工業品	その他食料工業品	その他食料工業品				
	がん具	がん具	がん具	日用品	日用品	日用品	日用品
	衣服・身廻品・はきもの	衣服・身廻品・はきもの	衣服・身廻品・はきもの				
	文房具・運動娯楽用品・楽器	文房具・運動娯楽用品・楽器	文房具・運動娯楽用品・楽器				
	家具装備品	家具装備品	家具装備品				
その他日用品	その他日用品	その他日用品					
ゴム製品	ゴム製品	ゴム製品					
木製品	木製品	木製品	その他の製造工業品	その他の製造工業品	その他の製造工業品	その他の製造工業品	
その他製造工業品	その他製造工業品	その他製造工業品					
特種品	金属くず	金属くず	金属くず	金属くず	金属くず	金属くず	金属くず
	再利用資材	再利用資材	再利用資材	金属くず	金属くず	金属くず	再利用資材
	再利用資材	再利用資材	再利用資材	その他のくずもの	その他のくずもの	その他のくずもの	再利用資材
	動植物性製造飼肥料	動植物性製造飼肥料	動植物性製造飼肥料	動植物性飼・肥料	動植物性製造飼・肥料	動植物性製造飼・肥料	動植物性製造飼肥料
	廃棄物	廃棄物	廃棄物	廃棄物	廃棄物	廃棄物	廃棄物
	廃土砂	廃土砂	廃土砂	廃棄物	廃土砂	廃土砂	廃土砂
	輸送用容器	輸送用容器	輸送用容器	輸送用容器	輸送用容器	輸送用容器	輸送用容器
	取合せ品	取合せ品	取合せ品	取合せ品	取合せ品	取合せ品	取合せ品
	分類不能のもの	分類不能のもの	分類不能のもの	分類不能のもの	分類不能のもの	分類不能のもの	分類不能のもの
	分類不能のもの	分類不能のもの	分類不能のもの	分類不能のもの	分類不能のもの	分類不能のもの	分類不能のもの

3調査間品目対応表(変更箇所のみ抜粋)

見直し前		
港湾調査	自動車輸送統計調査	内航船舶輸送統計調査
鉄鉱石	金属鉱	鉄鉱石
金属鉱		硫化鉱
完成自動車	機械	輸送用機械
鉄道車両		
その他輸送用車両		
二輪自動車		
自動車部品		
その他輸送機械		その他の機械
産業機械		
電気機械		
測量・光学・医療用機械		
事務用機器		
その他機械		
石油製品	揮発油	揮発油
	その他の石油	その他の石油及び石油製品
その他石油製品	その他の石油製品	
LPG(液化石油ガス)		LPG及びその他のガス
LNG(液化天然ガス)		
製造食品	食料工業品	食料工業品
水		
砂糖		
飲料		
たばこ		
その他食料工業品		
再利用資材	その他のくずもの	その他の特種品
動植物性製造飼肥料	動植物性飼・肥料	
廃棄物	廃棄物	
廃土砂		
輸送用容器	輸送用容器	
取合せ品	取り合せ品	



見直し後(案)		
港湾調査	自動車輸送統計調査	内航船舶輸送統計調査
鉄鉱石	金属鉱	鉄鉱石
金属鉱		その他の金属鉱
完成自動車	輸送用機械	輸送用機械
鉄道車両		
その他輸送用車両		
二輪自動車		
自動車部品	輸送用機械部品	輸送用機械部品
その他輸送機械		
産業機械	その他の機械	その他の機械
電気機械		
測量・光学・医療用機械		
事務用機器		
その他機械		
揮発油	揮発油	揮発油
その他の石油	その他の石油	その他の石油及び石油製品
その他石油製品	その他の石油製品	
LPG(液化石油ガス)	LPG及びその他のガス	LPG(液化石油ガス)
LNG(液化天然ガス)		その他のガス
製造食品	製造食品	食料工業品
水	食料工業品	
砂糖		
飲料		
たばこ		
その他食料工業品		
再利用資材	その他のくずもの	再利用資材
動植物性製造飼肥料	動植物性製造飼・肥料	動植物性製造飼肥料
廃棄物	廃棄物	廃棄物
廃土砂	廃土砂	廃土砂
輸送用容器	輸送用容器	輸送用容器
取合せ品	取合せ品	取合せ品

調査票提出状況

	調査対象事業者数		回収数		回収状況																									
					7日後(期限)			10日後			20日後			30日後			40日後			50日後			60日後			70日後				
		うち悉皆層		うち悉皆層		うち悉皆層		うち悉皆層		うち悉皆層		うち悉皆層		うち悉皆層		うち悉皆層		うち悉皆層		うち悉皆層		うち悉皆層		うち悉皆層		うち悉皆層		うち悉皆層		
平成24年4月	199	86	199	86	5月7日	24	6	5月10日	46	13	5月20日	90	31	5月30日	138	53	6月9日	162	68	6月19日	173	76	6月29日	187	83	7月9日	199	86		
平成24年5月	199	86	198	86	6月7日	42	12	6月10日	48	15	6月20日	111	41	6月30日	139	55	7月10日	159	65	7月20日	176	77	7月30日	192	84	8月9日	198	86		
平成24年6月	199	86	199	86	7月7日	33	9	7月10日	56	12	7月20日	107	38	7月30日	139	55	8月9日	158	67	8月19日	171	74	8月29日	192	84	9月8日	199	86		
平成24年7月	199	86	199	86	8月7日	37	9	8月10日	62	19	8月20日	98	38	8月30日	134	54	9月9日	155	64	9月19日	168	72	9月29日	192	85	10月9日	199	86		
平成24年8月	199	86	199	86	9月7日	38	10	9月10日	50	12	9月20日	101	36	9月30日	134	53	10月10日	166	69	10月20日	178	76	10月30日	190	83	11月9日	199	86		
平成24年9月	199	86	197	86	10月7日	31	9	10月10日	60	17	10月20日	113	40	10月30日	137	55	11月9日	161	66	11月19日	170	71	11月29日	186	81	12月9日	197	86		
平成24年10月	198	86	198	86	11月7日	42	10	11月10日	59	15	11月20日	113	38	11月30日	148	59	12月10日	167	70	12月20日	174	77	12月30日	190	85	1月9日	198	86		
平成24年11月	198	86	198	86	12月7日	37	10	12月10日	49	12	12月20日	104	36	12月30日	131	49	1月9日	152	62	1月19日	163	68	1月29日	171	73	2月8日	198	86		
平成24年12月	198	86	198	86	1月7日	19	4	1月10日	43	11	1月20日	87	30	1月30日	137	54	2月9日	156	68	2月19日	167	75	3月1日	198	86	3月11日	198	86		
平成25年1月	198	86	198	86	2月7日	42	11	2月10日	54	16	2月20日	112	43	3月2日	137	58	3月12日	162	72	3月22日	169	76	4月1日	173	79	4月11日	183	83		
平成25年2月	198	86	197	86	3月7日	43	11	3月10日	48	13	3月20日	104	34	3月30日	134	53	4月9日	157	66	4月19日	173	75	4月29日	177	78	5月9日	177	78		
平成25年3月	198	86	198	86	4月7日	39	12	4月10日	74	23	4月20日	111	38	4月30日	136	54	5月10日	150	65	5月20日	159	69	5月30日	168	73	6月9日	173	76		
平成25年4月	196	85	196	85	5月7日	25	7	5月10日	50	14	5月20日	110	39	5月30日	142	60	6月9日	157	70	6月19日	168	73	6月29日	173	77	7月9日	174	77		
平成25年5月	196	85	196	85	6月7日	39	10	6月10日	52	15	6月20日	111	37	6月30日	130	51	7月10日	153	67	7月20日	164	73	7月30日	165	73	8月9日	181	81		
平成25年6月	196	85	196	85	7月7日	41	11	7月10日	66	18	7月20日	111	36	7月30日	136	56	8月9日	157	67	8月19日	161	68	8月29日	167	72	9月8日	183	81		
平成25年7月	196	85	196	85	8月7日	48	13	8月10日	63	19	8月20日	100	36	8月30日	134	58	9月9日	152	69	9月19日	159	70	9月29日	163	72	10月9日	196	85		
平成25年8月	196	85	196	85	9月7日	38	9	9月10日	60	14	9月20日	106	37	9月30日	129	51	10月10日	153	63	10月20日	157	66	10月30日	172	73	11月9日	196	85		
平成25年9月	196	85	195	85	10月7日	41	12	10月10日	67	19	10月20日	101	32	10月30日	132	50	11月9日	150	62	11月19日	155	65	11月29日	172	74	12月9日	195	85		
平成25年10月	194	85	194	85	11月7日	31	9	11月10日	43	11	11月20日	106	42	11月30日	138	57	12月10日	151	63	12月20日	165	69	12月30日	175	75	1月9日	194	85		
平成25年11月	194	85	194	85	12月7日	46	14	12月10日	62	17	12月20日	113	41	12月30日	128	52	1月9日	141	60	1月19日	145	61	1月29日	164	68	2月8日	194	85		
平成25年12月	194	85	193	85	1月7日	17	6	1月10日	42	14	1月20日	94	36	1月30日	131	56	2月9日	151	63	2月19日	161	68	3月1日	188	80	3月11日	193	85		
平成26年1月	194	85	194	85	2月7日	47	13	2月10日	60	15	2月20日	114	39	3月2日	133	52	3月12日	148	62	3月22日	154	66	4月1日	194	85	4月11日	194	85		
平成26年2月	194	85	194	85	3月7日	43	12	3月10日	54	14	3月20日	104	39	3月30日	132	51	4月9日	154	64	4月19日	160	67	4月29日	190	83	5月9日	194	85		
平成26年3月	194	85	194	85	4月7日	43	13	4月10日	66	19	4月20日	108	36	4月30日	133	51	5月10日	150	59	5月20日	160	65	5月30日	194	85	6月9日	194	85		

	調査対象事業者数	回収数	7日後(期限)		10日後		20日後		30日後		40日後		50日後		60日後		70日後	
			回収数	回収率	回収数	回収率	回収数	回収率	回収数	回収率	回収数	回収率	回収数	回収率	回収数	回収率		
2か年平均	196.75	196.50	36.92	18.8%	55.58	28.3%	105.38	53.6%	135.08	68.7%	155.08	78.8%	164.58	83.7%	180.54	91.8%	191.92	97.5%

内航船舶輸送統計調査 調査票回収率及びオンライン利用率

		営業用					自家用				
		調査対象 事業者数	調査票 回収数	回収率(%)	オンライン 利用数	オンライン 利用率(%)	調査対象 事業者数	調査票 回収数	回収率(%)	オンライン 利用数	オンライン 利用率(%)
平成23年度	H23.4	201	201	100.0	96	47.8%	141	106	75.2	0	0.0%
	5	201	201	100.0	96	47.8%					
	6	201	201	100.0	96	47.8%					
	7	201	200	99.5	96	48.0%					
	8	201	199	99.0	96	48.2%					
	9	201	201	100.0	96	47.8%					
	10	203	203	100.0	98	48.3%					
	11	203	203	100.0	98	48.3%					
	12	203	203	100.0	98	48.3%					
	H24.1	203	201	99.0	98	48.8%					
	2	203	202	99.5	98	48.5%					
	3	203	203	100.0	98	48.3%					
平成24年度	H24.4	199	199	100.0	90	45.2%	145	110	75.9	0	0.0%
	5	199	198	99.5	90	45.5%					
	6	199	199	100.0	90	45.2%					
	7	199	199	100.0	90	45.2%					
	8	199	199	100.0	90	45.2%					
	9	199	197	99.0	90	45.7%					
	10	198	198	100.0	90	45.5%					
	11	198	198	100.0	90	45.5%					
	12	198	198	100.0	90	45.5%					
	H25.1	198	198	100.0	90	45.5%					
	2	198	197	99.5	90	45.7%					
	3	198	198	100.0	90	45.5%					
平成25年度	4	196	196	100.0	102	52.0%	145	114	78.6	0	0.0%
	5	196	196	100.0	102	52.0%					
	6	196	196	100.0	102	52.0%					
	7	196	196	100.0	102	52.0%					
	8	196	196	100.0	102	52.0%					
	9	196	195	99.5	102	52.3%					
	10	194	194	100.0	102	52.6%					
	11	194	194	100.0	102	52.6%					
	12	194	193	99.5	102	52.8%					
	H26.1	194	194	100.0	102	52.6%					
	2	194	194	100.0	102	52.6%					
	3	194	194	100.0	102	52.6%					